

発売中
100円

憲法9条を変えて、
「戦争する自衛隊」にして
いいのですか(憲法会議・発行)

消費税の引き上げと同時に負担軽減を廃止

安倍政権は、75歳以上の高齢者が支払う医療保険料を最大9割軽減する低所得者向けの特例措置を、消費税率10%へ引き上げる10月から廃止します。

年金収入80万円以下の高齢者は、2019年度の年間保険料が

	年収80万円以下	年収80万～168万円以下
現在の保険料	年間4,700円	年間7,000円
特例廃止なら	年間14,100円	年間14,100円

注) 年収は年金のみの場合

9千4百円、20年度が1万4千1百円に値上げされます(上の表)。日田市では、約2千5百人が約3倍の大幅値上げになります。年金収入が80万から168万円以下の高齢者は、20年度の年間保険料が1万5百円、21年度が1万4千1百円に値上げされます。日田市では約3千2百人が対象です。

大分県後期高齢者医療広域連合議会議員の日隈市議は、「消費税増税とともに医療保険料の軽減特例の廃止を許せば、高齢者の

生活と健康の悪化はいつそう深刻になる」と話します。今月21日に開かれる広域連合議会で強く反対します。

病院窓口2割負担をねらう

安倍政権は、後期高齢者医療の窓口負担を1割から2割へ引き上げることも計画しています。財政制度等審議会(財務省)は昨年11月、75歳未満の人に加え、「すでに後期高齢者となっている者」も「段階的に2割負担に引き上げるべき」としています。今年7月の参院選挙後、具体化を急ぎます。

7月の参院選挙は、安倍政治ノリの審判をくだし、新しい政治を切り開く選挙にしましょう。

後期高齢者医療保険

低所得者の保険料大幅値上げ

女性たちのつどい開催

市議選必勝
参院選躍進



▲開会あいさつする諫元正枝さん(写真左、丸山町公民館)

安倍政治もうがまんできない

日本共産党女性後援会は16日、安倍政治はもうがまんできないと「女性たちのつどい」を開催しました。50名を超える女性が集まり、大谷、日隈両市議、長野信子党子ども女性部長が決意を語りました。

女性後援会代表の諫元正枝さんは「安倍政治は、戦争する国づくり、兵器の爆買い、公文書の改ざん、データーねつ造、統計偽装、公金私物化など、もうがまんできない。安倍政権を退陣させるために、女性の力全開で行きましょう」とあいさつしました。

参加した女性たちから、戦争の悲惨さや、市議選必勝の決意が語られました。

つどいは昼食をはさんで、寸劇、腹話術、歌などの出し物や、福引き、バザーなど、楽しく元気を催しとなりました。

日隈市議が市政を語り意見交換

市政を語る
つどい



日本共産党ひぐま後援会は17日、下井手町でニュース読者のつどいを行いました。午後1時半から2時間ほどの意見交換に、12人が参加しました。消費税、年金、介護など、困り事が語り合われました。